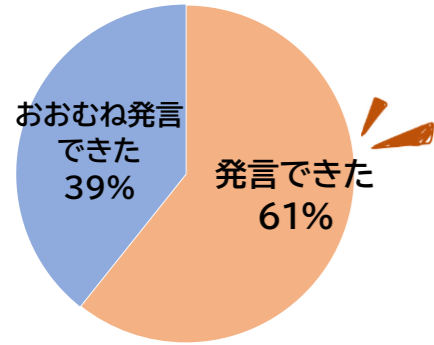


■第1回目のふりかえりアンケートの結果についてお知らせします。

今回のワークショップでは、発言することができましたか？

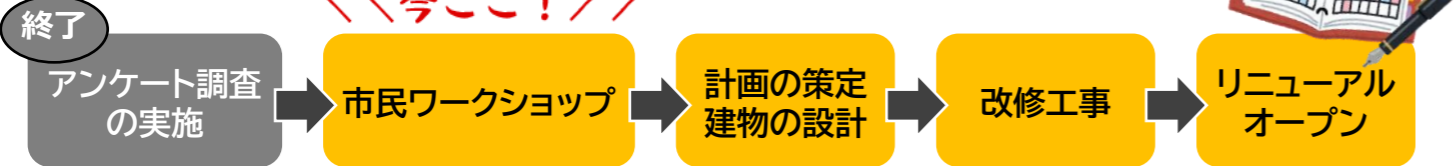


【主なご意見】

- 子どもたちが自分たちの地域に誇りを持ち、次の世代に繋げていける高田近隣センター発信の場となれば良い。地域の住民に愛され気軽に立ち寄れるセンターになることを祈っています。
- 子育て世代として参加させて頂きました。子育てに活用できる近隣センターとしてリニューアルして頂けたらうれしいです。
- 「あの建物はなに？」と目を引くような特徴的外見で認知度を高めたいです。
- ふせん1枚1枚に貴重な意見が入っています。



■リノベーション事業の進め方をお知らせします。



ワークショップのスケジュール

終了	第1回	11月13日(土) 14:00~17:00	高田近隣センターの現状を確認しよう
次回	第2回	12月4日(土) 10:00~12:00	新しい近隣センターの「売り」を考えよう
	第3回	1月8日(土) 10:00~12:00	新しい近隣センターのデザインを考えよう①
	第4回	2月5日(土) 10:00~12:00	新しい近隣センターのデザインを考えよう②
	第5回	3月5日(土) 10:00~12:00	新しい近隣センターのデザイン(案)を確認しよう

高田近隣センター
リノベーション事業
特設サイトを
開設しています！



<https://www.city.kashiwa.lg.jp/chikishien/region/chokai/topics/renovation.html>

高田近隣センター リノベーションニュース

発行: 柏市 地域づくり推進部 地域支援課(2021年11月)

高田近隣センターをよりよくするための リノベーションワークショップが始まりました！



2021年11月13日(土曜日)14時から高田近隣センター体育室において、第1回高田近隣センターリノベーションワークショップが開催されました。高田近隣センターの利用者や、高田・松ヶ崎地域にお住まいの方29名にお集まりいただき、5つの班に分かれて熱心な話し合いが行われました。今回は、その様子をお伝えします！



ワークショップでは
活発な意見交換が行われました！



-----当日のプログラム-----

- 1.あいさつ 趣旨説明
- 2.本日の進め方の説明
- 3.リノベーション事業について
 - ①高田近隣センターの現状について
 - ②アンケート結果について
- 4.ワークショップ
高田近隣センターの現状を知ろう！
 - ①状況を確認しよう
 - ②良いところを整理しよう
 - ③気になるところを整理しよう
 - ④新しい高田近隣センターの将来像を考えよう
 - ⑤各テーブルからの報告
 - ⑥まとめ・ふりかえり
- 5.あいさつ～閉会

ご挨拶・
趣旨説明

柏市地域支援課吉田課長より「いよいよ高田近隣センターのリノベーション事業が始まります。市民のみなさまと検討を進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。」と挨拶があり、趣旨説明と高田・松ヶ崎地区の歴史についてお話をいただきました。

■第2回ワークショップについて

上記スケジュールのとおり、第2回リノベーションワークショップは、高田近隣センターに必要な機能や仕組みをテーマに検討します。

●お知らせします！

ワークショップの様子や施設改修の進捗状況をいち早くお知らせします。



●お寄せください！

ぜひ、地域のみなさまのご意見をお寄せください。ご意見は随時ご意見箱(近隣センター内に設置)やメールでも受け付けております。頂いたご意見はワークショップ時の検討材料として活用させていただきます。

～このリノベーションニュースは柏市地域支援課が発行しています～

問い合わせ先: 柏市 地域づくり推進部 地域支援課 担当: 藪崎・佐藤
TEL:04-7167-1126 FAX:04-7167-6644
メール: info-chksh@city.kashiwa.chiba.jp

ワークショップの様子をお伝えします！

高田近隣センターの現況について

①リノベーション事業

高田近隣センターリノベーション事業についての説明を行いました。

【リノベーションのポイント】

- 近隣センター開設から約40年が経ちました。
- 建物の老朽化が進んでおり、安全で誰もが使いやすく、将来も利用できる施設が必要です。
- 建物の躯体(柱や梁など)は耐震指針を満たしており、活用することが可能です。
- これからのニーズに合った用途や機能が必要です。

②アンケート結果について

高田・松ヶ崎地域にお住まいの方、高田近隣センターの利用者、柏市立第五中学校の生徒を対象としたアンケートを行いました。

- 高田近隣センターは、高田・松ヶ崎地域にお住まいの方たちからの認知度・利用度が高い施設であることがわかりました！
- 利用者アンケートによると、最も利用されている施設は体育室であることがわかりました！
- 自家用車、または自転車・徒歩で来られる方の割合が半々であることがわかりました！
- 高田近隣センターで不満に思っていることは……
 - ・駐車場が狭い、少ない
 - ・図書館の閲覧コーナーが狭い、少ない
 - ・気軽に利用できるスペースがない
 などの意見が多く集まりました。
- 高田近隣センターの魅力を高めるためにどのような施設が必要か？については……
 - ・飲食や歓談ができるオープンスペース
 - ・本をゆっくり読める場所
 - ・ひとりまたは少人数で使える場所
 などの意見が多く集まりました。
- 高田・松ヶ崎地域のイメージや特徴・魅力については……
 - ・大堀川をはじめとして、緑や桜など自然豊かさ、静けさがあるというご意見が多く集まりました。

ワークショップについて



各自で建物や外構の確認を行いました！



活発な意見交換が行われました！



各班より、意見交換の内容を発表しました。

ワークショップで出された主な意見を紹介します！

今回のワークショップでは、近隣センターの建物を確認した後に、「良いところ」、「気になるところ」、「リノベーションの方向性」について話し合いを行いました。ここでは、話し合いの中で出された主なご意見について、ご紹介いたします。

高田近隣センターの魅力

高田緑地が近く、景観やロケーションが良い

南側には高田緑地や公園、西側には畑が広がり景観がよい／大堀川が近くにある

調理実習室や和室が広い

調理実習室には冷蔵庫や食器がたくさんある和室が広くて使いやすい／改修後も和室は欲しい

2階からの眺めが良い

広くて眺めのいいテラスがある／テラスからの景色や眺めが良い

図書館がある

蔵書が多く、子供の本が多い／図書館がにぎわっている

その他

ピロティがあって雨や日差しを避けることができる／ピアノがある／学校が近い

高田近隣センターの気になるところ

閉鎖的で近隣センターであることがわかりにくい

建物が閉鎖的で中にあるのかわからない／センターの看板が見えにくい

デッドスペースが多く有効利用されていない

スペースの使い方がよくない／改良できることが多い／2階は本館と別棟がつながっていない／会議にちょうどよい広さの部屋がない／倉庫が複数になっている

その他

ふるさと協議会や社会福祉協議会の事務所がない

外部とのつながりが弱い 入口の空間が問題

公園との連携ができていない／南側が殺風景／テラスが使われていない／ロビー(ホール)にくつろげるスペースがなく、倉庫状態になって見栄えが悪い／掲示板のチラシが乱雑になっている

図書館が閉鎖的で狭い

公園との繋がりがなく閉鎖的／読書コーナーが狭い／フリースペース・キッズスペースがない

トイレが使いにくい

赤ちゃんへの対応(ベビチェア)ができていない／2階のトイレが使いづらい和式になっている

バリアフリーに対応していない

段差が多く危ない／視覚障がいの方を案内できる設備がない／階段に手すりがない／エレベーターがない

駐車場が狭く見通しが悪い

出入口が狭くて危険／駐車場の配置が複雑／夜間が暗い

和室が多い

和室3はあまり使われてない

調理実習室としての利用は少ない

調理実習室としての利用は少ないと思うので、必要な面積を検討したい

室内環境の改善、設備の見直しが必要

室内環境(空調設備)が良くない／IT設備がない／施設内の緑が少ない／防災倉庫の位置も再検討が必要

リノベーションの方向性

誰もが気持ちよく利用できるトイレが欲しい！

イベント時にも対応できる駐車場のあり方を検討したい！

情報発信のあり方を考えたい！

利用ニーズに適したプランを考えたい！

明るくオープンで子供たちが利用しやすい図書館が欲しい！

バリアフリー対応にしたい！

リノベーションの方向性

- 1 開放的で明るく誰でも入りやすい、安心・安全な近隣センターにしたい！
- 2 高田緑地の豊かな自然や、緑あふれる景観とともにある近隣センターにしたい！
- 3 地域の誇り・シンボル・拠点となる近隣センターにしたい！
- 4 だれでも利用しやすく、みんなの居場所となる近隣センターにしたい！